

「コスモスルーム」オープン

病児保育施設とは

突発的な発熱や風邪などで保育所が預れない子供を、保護者の委託を受けて一時的に預る施設のことです。保育士・看護師・医師・栄養士などの専門家が連携して、病気にかかっている子供の保育・看護を行います。

いままで、市原市東部（辰巳台・ちはら台・市津方面）にはこのような施設がありませんでしたので、小さいお子さんを持つお母さん方には大変、不安な状態でした。



署名運動で、開設実現！

ハッピーマザー（病後児保育を立ち上げる会・鈴木実千代代表）は、病後児保育施設を立ち上げるための署名運動を行い、5850名の名簿を佐久間市長にお届けしました。

また、小児科の医療機関を5カ所廻って開設の大切さを訴えました。顧問の高槻幸子議員は、定例会や予算特別委員会において、東部地区の病後児保育施設の必要性を訴えました。そして、この度、努力が実を結び、病児・病後児施設として労災病院に設置していただくことができました。



本年、12月4日にハッピーマザーの代表で施設を見学いたしました。オープンして3日目にしてすでに、10人の登録があったとのこと。これから、安心して子供を預けられる環境が整ったことをうれしく思っております。

署名にご協力してくださった皆様には、感謝しております。本当にありがとうございました。



- ◆ 開設時間 平日8:00から18:00まで
- 定休日 土曜日・日曜日・祝日・年末年始
- ◆ 利用料金 1日2000円、5時間まで1000円
- ◆ 利用定員 4名/1日

あらかじめ利用する前に、利用登録する必要があります

千葉労災病院 ☎26-7105



ハッピーマザー
病後児保育を立ち上げる会